

2013年12月6日

中国・蘇州市の製造拠点を新建屋に移転、稼働を開始 —事業規模拡大に向けて生産能力・生産効率を向上—

株式会社日立ハイテクノロジーズ（執行役社長：久田 眞佐男／以下、日立ハイテック）は、中華人民共和国（以下、中国）・蘇州市において新たに工場建屋を建設し、同建屋に日立ハイテックの100%製造子会社である、日立儀器（蘇州）有限公司（総経理：大野 修／中国江蘇省蘇州市／以下、HIS）の移転を完了するとともに、2013年12月6日に竣工し稼働を開始しました。

HIS新工場では、中国をはじめグローバルな需要拡大に対応するため、従来旧工場で生産してきた医用分析装置・電子顕微鏡のユニット組立や医用分析装置の消耗品などの生産能力を増強するとともに、生産効率を向上させることで、さらなる事業拡大を見据えた海外製造拠点としての役割を担ってまいります。

日立ハイテックグループでは、海外生産比率の向上によるコスト競争力の強化を図るとともに、海外における生産一貫体制の構築も視野に入れたグローバル展開を推進しており、2012年10月、生産能力向上を目的としたHIS新工場の建設に着工しました。

今回新たに建設・移転したHIS新工場は、旧工場から約10km離れた蘇州市内の工業区域に位置し、地上3階建て、建築延面積は旧工場の約2.5倍となる20,000平方メートルとなります。新工場は、医用分析装置および電子顕微鏡のユニット組立職場、特殊洗浄液・試薬製造職場、部品の受入検査スペース・倉庫、機械加工職場で構成され、機能的にレイアウトされています。今後の増産に対応できる効率的生産拠点をめざし、工場内の物流動線の単純化による生産効率の改善を図り、約20%のリードタイム短縮を図るとともに、機械加工職場の拡充による品質向上と原価低減などを推進していきます。

また今後は、事業規模の拡大に向けて生産品目の拡充を検討するとともに、中国での生産一貫体制の構築を見据えた製造技術力の向上も図ってまいります。

日立ハイテックグループは、HIS新工場竣工を機に、海外生産拠点の強化を図り、今後の事業拡大をめざしてモノづくりのグローバル展開に取り組んでまいります。



HIS 新工場

【HIS 新工場の概要】

所在地：蘇州工業園区方中街137号
建屋構造：3階建て
建築延面積：約20,000平方メートル
稼働開始：2013年12月
総投資額：約12億円

【HIS 概要】

設立年：1997年
代表者：総経理 大野 修
資本金：1,300万USドル
従業員数：215名（2013年11月現在）
生産品目：医用分析装置・電子顕微鏡用
ユニット、医用分析装置用
消耗品

■報道機関お問い合わせ先

CSR本部 CSR・コーポレートコミュニケーション部
担当：武内、松本 TEL：03-3504-7760